



しまいこまない防災を暮らしのそばに。

防災用みせずきん

みせずきんは、日常のそばに「安心」を置いて”もしも”に備えられる、新しい防災のかたちです。

災害への備えが求められる一方で、見えない所にしまいこまれがちな防災用品。

「備えていたのに使えなかった」

——そんな矛盾に対して、“触れたい存在”を与えることで、

使われない道具から、“そばにある安心”へと防災をアップデートしました。

普段はぬいぐるみとして暮らしにとけ込み、いざというときには、頭部を守る防災ずきんに変わります。

見守るようにそこにいてくれる、あたたかく馴染むぬいぐるみ。

それは暮らしと命のあいだに、もうひとつの選択肢をそっと置いてくれます。

